

# こんにちは、虹色通信(なないろつうしん)です。

こんにちは、いつもお世話様です。虹色通信(なないろつうしん)です。本格的な秋も始まり、肌寒くなってしまいました。今年はきのこ、特に松茸はどうなのでしょう？きのこは出てもらうと嬉しいですが、別荘地に行くと熊が出ているみたいです。これは出てもらっては困りますよね？(苦笑)

さて、28回目のお話をしたいと思います。今回は、以前お話しましたが、「アスベスト」のお話をしたいと思います。以前は、アスベスト全般のお話しかできなかったのですが、その後、弊社で工事を施工しましたので、その内容をお話したいと思います。

工事は私が巣立った母校、長門小学校の教室・特別教室 計10教室の天井を施工しました。アスベストは、数量的には多くないのですが、含まれているのは事実です。私も知らずに教室を使用していました(写真1)。何故、そのような物質を使用したかと言えば、国が認めていたからです。それを後に全面使用禁止というのも、何ともおかしな話ですよ？

話がそれました。工事は5月連休明けから始まりました。長門小学校は、1学年で2クラス・1フロアになってますので、2教室ごとに区切って行いました(写真2)。前室と呼ばれてる廊下を「セキュリティ・ゾーン」として利用しました。これは、工事区間と外を仕切る部屋として、設けました。その中に更に「クリーンルーム」を設け、そこでアスベストを全て除去します(写真3右奥の透明な箱です)。危険物の作業上、防護服(写真4)を着て作業しますので、外部へ出る際、必ず服に付いたアスベストを除去する部屋が必要になるのです。そして、作業する部屋自体も空気を外部に出し、圧力を下げて作業します(写真5)。そうしないと部屋の空気で困っているビニールが膨らんで破けて、アスベストを含んだ空気が外へ漏れてしまいます。佐渡の小学校で起きた事件が、それです。



写真1



写真2



写真3



写真4

工事はまず、机等の荷物を運び出す事から始めました。生徒さんに運んでもらい、備品等を業者が運び出しました。それで写真の通り、ビニールで囲い、アスベストが漏れない様にします。

それから防護服を着た職人さんが中に入り、作業を始めます。まずは作業をする前に、アスベストが飛び散らないように、薬品を撒き、天井の表面を濡らします。そして取れやすくなった状態で、天井の吹付けた材料をはがします。ヘラを使い、手で取るのですが、これが結構な重労働なんです。汗をかくので職人さんは、下着1枚で防護服を着ています。この作業も2時間が限界なので、防護服も1日最低4着は着替えています。この服はアスベストが付着していますので、専用のゴミとして処分されます。2教室を1サイクルとして工事を進めました。このはがしと片付けに約4日かかりました。はがした材料やゴミ・使った防護服・困ったビニール等は、「特別管理産業廃棄物」として、専門の産廃業者に処分してもらうのです。ゴミはまず袋に入れ(写真6)、それをまた2重に専用の黄色い袋に入れます(写真7)。万が一を考えて、安全に処理されなくてはいけないので、細心の注意が必要なのです。

その作業が終わりましたら、きれいに部屋を掃除をします。この時に使用される掃除機はHEPAフィルター付きの真空掃除機です。HEPA(ヘパ)フィルターとは、空気中のゴミ・チリ・ホコリ等を取り

M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225 FAX:(0268)68-2196 森田携帯(090)2215-8356

URL: <http://www.moriken-motto.com> E-mail: [mail-info@moriken-motto.com](mailto:mail-info@moriken-motto.com)





写真5



写真6



写真7



写真8

除き、清浄空気にする目的で使用するフィルターなのです。空気清浄機にも使用されているので、ご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

後は、きれいになったコンクリート部分に、吹付け塗装を行い、はずしてあった照明器具を取り付ければ、完了です(写真8)。だいたい2教室を工事するのに、全体で10日程の日数がかかりました。これを5月の連休明けから始めて、夏休みでしかできない、図書館室・保健室を最後に工事し、8月20日までに全て終了となりました。

また、今回の工事をする為に、アスベストの量を測定するように義務付けられていますので、各教室ごとに測定しました。測定は各教室ごとに、工事前、アスベスト除去後、工事終了時の3回ずつ、室内と屋外の両方について行われます(写真9・10・11・12)。



写真9



写真10



写真11



写真12

この測定は、工事関係者ではない、第三者の検査機関が行います。工事関係者で測定を行うと、数値の改ざんをしてしまう恐れもあり得るので、関係のない第三者機関で調べます。各教室を、屋内で5ヶ所、屋外で1ヶ所ずつ調べ、規定の数値を超えていないか確認します。測定する際は、室内は窓を閉め、無風状態にし、人がいるだけでホコリが立ちますので、誰も入らない状態で測定します。ホコリやチリを、アスベストと誤認しない為にそうします。

一番問題なのは、工事終了後の測定です。この検査で失格になりますと、工事のやり直しになってしまうからです。今回は問題なく、全教室が合格でした。

このような工程で、工事は進められました。安全に、かつ慎重に工事が行われた事を御報告すると共に、弊社は安全に万全の注意を払って工事する事をお約束します。

## すいません、訂正があります。

先月、お話しした「金利」のお話の中で、一部訂正があります。私、「ゼロ金利政策も解除されるという噂がある」とお話ししましたが、去る7月16日に、正式に解除になっておりました。私の認識不足で申し訳ございません。訂正すると共に、お詫び申し上げます。いずれにしても、金利は上昇傾向にあります。再度、ご検討下さい。

M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225

FAX:(0268)68-2196

森田携帯(090)2215-8356

URL: <http://www.moriken-motto.com> E-mail: [mail-info@moriken-motto.com](mailto:mail-info@moriken-motto.com)